

令和2年度 指定管理者評価表

【別紙5】

施設名：日野コミュニティセンター（みのでホール）

指定管理者名：日野コミュニティセンター管理運営委員会

1. 個別評価

評価項目	評価の視点	自己評価	市評価
サービスの提供	施設の設置目的に沿って平等利用が確保されたか。	A	A
	施設の設置目的に沿ってサービスを提供しているか。	A	A
	利用時間、利用日、利用期間は遵守されているか。	A	A
	利用者に対する情報提供、情報発信は適切か。	A	A
	利用の承認、案内等は適切かつ迅速か、また接遇は適切か。	A	A
	利用者のニーズを把握し、改善、工夫を行っているか。	A	A
	施設の利用率は適正な水準にあるか。	A	A
	苦情等の対応は迅速かつ適切か、また市に迅速に報告しているか。	A	A
施設等の維持管理	指定管理者が行った自主事業は、市民サービスの向上に役立ったか。	A	A
	不具合が生じた場合の市への報告は適切か。	A	A
	建物躯体及び設備機器の点検・保守、安全確認等は適切か。	A	A
	修繕は適切か。	A	A
	備品の管理は適切か。	A	A
労務状況	清掃、警備、衛生管理は適切か。	A	A
	サービス提供及び施設の維持管理のため、計画どおり適正な人員が配置されているか。	A	A
	勤務体制、勤務者の休暇、休憩等の取得が適正か。	A	A
	必要な専門的資格、技術を有する人材を確保しているか。	A	A
	従業員に対して、計画的、効果的な人材育成を行っているか。	A	A
危機管理	労働諸法を遵守しているか。	A	A
	緊急時に備えた、体制、対応マニュアル、研修・訓練等は適切か、また、防火、防犯体制の整備、研修、訓練等は適切に行われているか。	A	A
	災害、事故、盗難等の発生時に迅速な対応ができる組織体制と連絡体制になっているか。	A	A
個人情報	利用者の安全は確保されているか。	A	A
	個人情報保護のための体制、書類等の整備・保管、問い合わせ等への対応、研修は適切か。	A	A
	個人情報保護及び情報公開に関する関係法令を理解しているか。	A	A
	万が一、個人情報が流出した場合の対応が検討されているか。	A	A
財務状況	管理に要する収支は適正に保たれているか。	A	A
	支払いの遅滞は生じていないか。	A	A
	使用料、利用料金収入は計画どおりか。収入の増加が図られているか。		
	現金は適正に取扱われているか。		
	経費は縮減されているか、または、縮減に向けての努力がされているか。	A	A
その他	業務を外部委託している場合、その業務は施設管理の主要な部分以外であるか、過度に外部委託にシフトしていないか。	A	A
	省エネルギー、省資源、環境配慮物品等の購入など環境への配慮はなされているか。	A	A
	良好な関係を保つべき関係団体や地域との連絡調整は適切か。	A	A
	管理に要する法令は適正に遵守されているか。	A	A
	市との定例の連絡調整の機会が確保されているか。	A	A
	事業計画書（申請時）および年間事業計画書どおりに管理がなされているか。	A	A

評価欄の説明

S：協定等の遵守に加え、仕様書より優れた管理が行われた。

A：協定等を遵守し、仕様書に沿った管理が行われた。

B：協定等を遵守し、概ね仕様書に沿った管理が行われたが、一部に課題がある。

C：一部、協定等が遵守できていない。又は、不測の事態等により仕様書に沿った管理ができなかった。

2. 収支報告

単位:円

	事業計画(A)	事業実績(B)	A-B	前年度実績	増減差額
収入	利用料金収入		0		
	自主事業収入		0		
	物品販売収入		0		
	手数料収入		0		
	指定管理料	9,650,000	7,868,026	1,781,974	9,004,499
	その他収入	20,000	5,341	14,659	15,178
収入総額		9,670,000	7,873,367	1,796,633	9,019,677
支出	人件費	2,964,000	2,671,158	292,842	2,814,007
	事務費	230,000	142,977	87,023	420,710
	管理費	2,300,000	2,173,660	126,340	2,036,362
	自主事業経費	0	0	0	0
	光熱水費	3,030,000	2,041,439	988,561	2,785,008
	リース料	966,000	726,034	239,966	840,106
支出総額		9,650,000	7,873,367	1,776,633	9,019,677
収支差額		20,000	0	20,000	0

3. 総合評価

自己評価
新型コロナウイルス蔓延防止のため、市の方針に従い、休館、利用時間の変更及び施設の利用制限を適切に実施した。また、これらの対応のため、施設を利用できなかつた方々に対し、使用料の還付を実施した。
施設の利用者に快適に使用していただくよう、施設内の設備について、常に意識を持って安全管理に努めた。今年度は、トイレ、音響、ブラインドなどの修繕を実施した。
大きな修繕について、市に依頼し、早急に修理を実施するなど、施設利用者に迷惑がかかるないように努めた。今年度は、市が施工した多目的室の床改修に対応した。
さらに、施設利用者が不快に思わない程度に、空調機等の調整を実施するなど、光熱水費に気を配り、全体として経費の削減の取り組みに努めた。
また、経費面だけではなく、各室を常に清潔に保ち、利用者が気持ちよく施設を使用できる環境を常に整え、利用を促した。
市評価
・新型コロナウイルス蔓延防止のため、市の方針に従い、適切に施設を管理するとともに、使用料の還付についても問題なく対応している。 ・施設の管理運営に関しては、地域で組織する団体の特性を生かして、地域行事として清掃活動を実施するなど、本施設運営の経費削減努力をしている。 ・利用者からの評価も良く、利用者のニーズを捉えた、的確な施設運営がなされている。 ・会計については、自治会の会計監査役の監査を受け、承認を受けるとともに、市職員による随時の検査を実施し、収支が適正に行われていることを確認した。 ・大きな修繕が必要となる事案に対し、早急に市に報告が行われたため、修繕を早期に実施することができた。